

7	2010年度 確認・提案
---	--------------

提案 1

本年度の NHK コンクールの神奈川大会のアナウンス部門と朗読部門の予選を 6 月 13 日に行い、すべての部門の決勝を 6 月 20 日に行う。

- ・ 年々アナウンス部門、朗読部門（アナ 2008—74、2009—91、朗 2008—137、2009—162）の参加者が増えていて、今年度も増えるのではないかと思われる。現在のように午前に予選、午後に決勝を行うと時間がかかり、閉会式が遅くなってしまう。
- ・ 1 週間前に予選を行うことで、決勝に残る人数を増やすことができ、参加生徒への励みとなる。
 アナ （昨年） 40 → 50
 朗読 （昨年） 36 → 50
- ・ 決勝大会の時、アナウンスと朗読を一カ所で午前・午後に分けて行う。
 →今まで NHK アナウンサーは、アナウンス部門のみの審査をお願いしていましたが、朗読部門の審査もお願いすることができる。
- ・ 2 日間のコンクールになることで、アナ・朗の予選に必要な審査員（5 × 5 会場）が減り決勝大会の審査員に余裕ができる。

* 発表方法

6 月 20 日の決勝大会の朝発表

- ・ 落選者への対応
 OB のレクチャーコーナーをもうける
 予選大会の本人の演技の録音素材を進呈
 アナウンス部門の参加者に原稿の添削 等を企画中
- ・ 決勝大会に発表することで審査集計に余裕を持てる。

提案 2

秋の総合文化祭は、アンデパンダン大会と同じ日に 1 日で行う。

- ・ 昨年度、関東大会が神奈川で開催されることで、2 年間 2 日間の開催をしていたが、今年度からは例年通り 1 日の開催に戻す。

提案 3

メディアの変更について

- ・ NHK 大会の番組部門の作品提出メディアが変更になり、それに伴い神奈川大会の提出メディアも変更になります。（校内放送研究151 赤本参照）
- ・ ただし、メディア変更に対応できない学校も参加できるよう、神奈川大会では、ミニ DV,MD での提出も可とする。
- ・ アナ・朗の予選大会 6 月 13 日に作品の映像が映るかの確認コーナーを企画している。
- ・ 作品のバックアップは
 - CD は MD をバックアップに
 - DVD は ミニ DV をバックアップでコードとカメラを持参